

石灰質肥料・苦土質肥料について

1 石灰質肥料・苦土質肥料の効果

苦土(マグネシウム)は葉緑素の生成に必要不可欠な要素です。

石灰(カルシウム)・苦土(マグネシウム)・カリウムを3大塩基と呼びこの3要素のバランスが崩れると肥料の吸収効率が低下します。(石灰:苦土:カリが当量比5:2:1が良いとされています。)

また酸性雨・肥料・農薬の影響で圃場は酸性化が進むのでPHの調整が定期的に必要です。

土壌のPH調整やカルシウム・マグネシウムの補給には苦土石灰が最も安価で有効な手段です。

- ・ 消石灰や炭酸カルシウムはカルシウムが主成分で土壌のPH矯正に効果があります。
- ・ 苦土石灰は炭酸カルシウムと苦土が主成分で苦土分の補給と土壌のPH矯正に効果があります。
- ・ 水マグや硫マグは苦土分が主成分で苦土分の補給に効果があります。

2 石灰質肥料・苦土質肥料の種類

- ・ 消石灰:強アルカリでPH矯正効果は強いが苦土分は含まない。
- ・ 炭酸カルシウム:アルカリ性でPH矯正効果はあるが苦土分は含まない。
- ・ 苦土石灰・粒状苦土石灰:PH矯正効果があり可溶性の苦土を10%含む。
- ・ スーパーマグ20:PH矯正効果があり可溶性苦土を20%含む苦土補給効果も大きい。
- ・ 水マグ:可溶性苦土を60%含む強い苦土分補給効果が強くPH矯正効果もある。
- ・ 硫マグ:水溶性苦土を25%含む即効性の苦土補給効果がある。PH矯正効果はない。

※ 苦土石灰は肥料取締法により1.7mm全通で0.6mm85%以上通過の粉末と定められています。
当社の粒状品は規格通りの粉末を造粒したものであり、原石を砕いた石粒ではありません。

3 主な作物別の適正PH(地域によって差異があります)

適正PH	作物	適正PH	作物	適正PH	作物
7.5~6.0	ハウレンソウ	7.0~5.5	ハクサイ	6.5~5.5	トウモロコシ
	ネギ		コマツナ		サトイモ
	アスパラ		シュンギク	6.5~5.0	ジャガイモ
セロリ	フダンソウ	サツマイモ			
7.0~6.0	キャベツ	6.5~6.0	ピーマン	スイカ	
	レタス	6.5~5.5	ソラマメ	メロン	
	エンドウ		大根	6.0~5.5	ソバ
	インゲン		カボチャ		ミカン
	ブロッコリー		トマト	5.5~4.5	モモ
	タマネギ		キュウリ		ブルーベリー
	ゴボウ		イチゴ	5.5~4.0	茶

※ 品種や生育環境により多少異なりますので詳しくは農業指導員の指示に従って下さい。

4 土壤改良肥料選択の目安(一般例であり土壤や他の肥料により異なります)

- ・ 苦土はいらないがPHを大きく上げたい⇒消石灰を施肥または炭酸カルシウムを大量施肥
- ・ 苦土とカルシウムを使ってPHを大きく上げたい⇒苦土石灰や粒状苦土石灰を大量施肥
- ・ 苦土はいらないがカルシウムを与えPHを上げたい⇒炭酸カルシウムを施肥
- ・ 苦土とカルシウムを与えPHを上げたい⇒苦土石灰または粒状苦土石灰を施肥
- ・ 苦土を多めカルシウムは少なめに与え・PHを上げたい⇒スーパーマグ20を施肥
- ・ 苦土を多めに与え・カルシウムは与えない・PHを上げたい⇒水マグを施肥
- ・ 苦土を多めに与え・カルシウムは与えない・PHは上げたくない⇒硫マグを施肥

※ 一般的に基肥で苦土石灰を60～140kg/10a施肥します。(土壤・作物・肥料により異なります。)

※ 葉野菜等で葉が黄色く変色したり緑が薄い場合は苦土欠乏症の可能性があります。土壤診断を行い苦土欠乏症と診断された場合は、苦土分を多めに与えて下さい。

※ 鶏糞堆肥を投与されている場合で苦土分が欠乏している場合は、石灰過多で苦土欠乏の可能性があります。通常の苦土石灰では石灰過多が増長される可能性がありますので農業指導員の指示に従ってください。(硫マグの施用を勧められることがあります。)

※ 肥料選択の目安は一般例です。土壤や他の肥料との関連性があるので農業指導員の指示に従ってください。なお施肥量も指導員の指示に従ってください。

5 石灰質肥料の施肥時期について

硫安と同時施肥すると硫酸基とカルシウムで硫化カルシウム(石膏)が生成され土壤が固くなる可能性があります。硫安を施肥する予定がある場合は土壤固化防止の為に硫安施肥の1週間以上前に石灰質肥料は施肥して下さい。(消石灰・苦土石灰・かき殻・貝化石等)

6 取り扱い上の注意

- ・ 粒状品を取り扱う場合の注意

粒状苦土石灰やスーパーマグ20などは微粉末を粘着剤で固めて造粒したものです。空気中の水分等を吸着して粒どうしが固結することがありますが成分に問題はありません。固結している場合は袋ごと揺すってバラして下さい。散布機などに投入してしまった場合は必ず**機械を止めてバラし作業を行って下さい。スクリー等**の巻き込みに十分注意して作業して下さい。

- ・ 苦土石灰や炭酸カルシウムを取り扱う場合の注意

苦土石灰や炭酸カルシウムは安定物質であり体に害を与えるものではありませんが以下の取り扱い方法に注意して下さい。

(目に入った場合)

目に入った場合は眼球を傷つける可能性があります。**水道水等の清潔な水で洗い流して下さい。**痛みがある場合は医師の診断を受けて下さい。

(吸引してしまった場合)

すぐに吐き出してください。大量吸引した場合や気分の悪い場合は医師の診断を受けて下さい。肥料施肥時にはマスクの着用が有効です。

(飲み込んでしまった場合)

水道水等を用いて吐き出してください。

大量に飲み込んだ場合や気分の悪い場合は医師の診断を受けて下さい。

- ・ 消石灰を取り扱う場合の注意

消石灰は強アルカリ物質です。以下の取り扱いに注意して下さい。

(目に入った場合)

目に入った場合は眼球を傷つける可能性があります。**水道水等の清潔な水で洗い流して下さい。必ず医師の診断を受けて下さい。**

(吸引してしまった場合)

すぐに吐き出してください。医師の診断を受けて下さい。

肥料施肥時にはマスクの着用が有効です。

(飲み込んでしまった場合)

水道水等を用いて吐き出してください。医師の診断を受けて下さい。

鹿児島県始良市加治木町港町180番地
株式会社南洲石灰工業